

札幌市立大谷地東小学校

## 平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果について

平成 30 年 4 月 17 日(火)、6 年生を対象に「平成 30 年度全国学力・学習状況調査」を実施いたしました。過日、札幌市教育委員会より市立小中学校分の調査の結果が発表されました。本校でも、調査の結果を分析し、課題及び改善の方向を検討し、結果をまとめましたのでお知らせいたします。

### <<国語科>>

#### 本校の概要

##### 【区分及び領域】

##### 主として「知識」に関する問題(A)

- ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「書くこと」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「読むこと」
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。

##### 主として「活用」に関する問題(B)

- 「話すこと・聞くこと」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「書くこと」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「読むこと」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。

#### 今回の調査における課題

- ①話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること
- ②目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと
- ③登場人物の心情について、情景描写を基に捉えること

#### 改善の方向

- ①互いの発言の意図を理解することの大切さに気付き、互いの考えを基にして、考えを広げたり、まとめたりすることができるような話し合い活動の充実
- ②「推薦理由を明確に伝える」などの目的や意図に合う事例をあげることにより、自分の考えを具体化したり、相手の理解を促すことができるかを判断したり、必要な資料を集め、適切に関係づけて書いたりする活動の充実
- ③登場人物の相互関係から人物像やその役割、内面にある深い心情を捉えたり、行動や会話、情景などに着目しながら、複数の叙述と関連付けたり、暗示的に表現されている登場人物の心情について自分の考えをまとめる活動の充実

テストと同時に行われた、日常生活習慣や学習環境などについての質問集計で、本校児童と全国的傾向に大きな差異がみられる項目についてお知らせいたします。

(質問に対し、肯定的な回答(当てはまる+どちらかといえば当てはまる)の合計で比較しています。)

全国と比較して肯定的な回答が多いもの		全国と比較して肯定的な回答が少ないもの	
質問事項	本校% (全国)	質問事項	本校% (全国)
自分には、よいところがあると思いますか。	91.8 (84.0)	学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。※1時間より少ない。	50 (33.7)
家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。	81 (62.6)	週末に何をして過ごすことが多いですか。※スポーツをしている。	27 (43.4)
朝食を毎日食べていますか。	100 (94.5)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。	58.1 (62.6)

## 《算数科》

### 本校の概要

#### 【区分及び領域】

##### 主として「知識」に関する問題 (A)

- 「数と計算」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「量と測定」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「図形」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「数量関係」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

##### 主として「活用」に関する問題 (B)

- 「数と計算」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「量と測定」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「図形」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「数量関係」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。

### 今回の調査における課題

- ①乗数や除数が小数である場合の除法の意味について理解すること
- ②図形を見出す際に図形の構成要素や性質をもとに観察したり、判断したり、説明したりすること
- ③目的に応じてグラフを作り、複数のグラフを関連付けて考察すること
- ④数量の関係を発展的に考察し、数学的に表現すること

### 改善の方向

- ①問題場面を図や数直線等を用いて、数量の関係を的確に捉えて演算決定し、立式できるようにする指導の更なる工夫
- ②正多角形の内角や外角の大きさ等について敷き詰め等の活動を通して性質を見出したりする指導の工夫
- ③他者が読み取った情報や観点をグラフと関連付けて解釈したり、その情報が適切かどうか検討したりする活動の充実
- ④算数の問題場面における数量の関係を帰納的に考察し、見出した数量関係の式で表現する活動の充実

## 《理科》

### 本校の概要

#### 【区分及び領域】

- 「物質（粒子）」
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「エネルギー」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「生命」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「地球」
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

### 今回の調査における課題

- ①物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用すること
- ②電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想したり、実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善したりすること
- ③より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述すること

### 改善の方向

- ①既習の内容や生活経験と関係付けて話し合うなど、自然の事物・現象を捉えるような活動の充実
- ②自らの予想や仮説を基に実務計画を立て、実験を行う前に、予想が確かめられた場合に得られる実験結果を見通すなどの指導の工夫
- ③地球の領域における目的に合わせた観察・実験を位置付け、得られた結果を基に「事実」と「解釈」を示しながら、自然の事物・現象を科学的な言葉で説明するなどの活動の充実